

やくしん

【 207号 】

2024年1月22日発行

民社協会東出雲支部機関紙

(森本ひでとし議会だより)

発行・編集 民社協会東出雲支部

松江市東出雲町揖屋667-1

謹んで新春のお慶び 申し上げます



昨年を振り返りますと、ロシアのウクライナ侵略行為は未だ続いており、度重なる北朝鮮のミサイル発射、10月にはイスラエルのガザ地区への攻撃により多くの命が奪われており、平和を脅かす状況が続いています。一刻も早い停戦や解決を望むところです。

国内に目を向けますと、コロナウイルス感染症も昨年の5月に5類へと変わり、その後社会活動・経済活動が平時に戻ったように思います。ただ、世界情勢が不安定なことや円安による物価高騰は、国民生活に大きな影響を及ぼしています。また、年末からは政治とカネの問題が取りざたされています。またかと思われるのは私だけではないと思います。早急に抜本的な法改正や対策を講じるべきです。



松江市議会議員
森本 ひでとし

今年「辰年」。辰は龍のことであり、古来中国では権力や隆盛を表しています。また、「辰」には勢いと大きな力、成長の意味があります。そして、ものごとの始まりを表す「甲」が合わさる今年「甲辰」は、変革の年、時代が大きく動く年となりそうです。どのような変革、出来事が起きるかわかりませんが、市民の皆さんがより幸せになる変革を期待したいですし、そうなるように私自身取り組んでまいります。

新しい年が皆さまにとりまして、幸多い年となりますよう心からお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。

新型コロナ対策、物価高騰対策等で増額補正 松江市議会 〔令和5年11月定例会〕

松江市議会 11月定例会は11月28日に開会し、12月20日までの会期23日間で、条例改正や令和5年度補正予算等の議案審議を行いました。

一般会計補正予算（第6号）は総額21億5千万円余、国からの新型コロナ対応地方創生臨時交付金等を財源とし、物価高騰対策に2億円余、政策的事業等に2億2千万円余が上程されました。

物価高騰対策のうち主なものは、地域の事業者を支援するとして、宿泊施設の高付加価値化のための改修支援に1億円、エネルギー価格高騰の影響を受けた指定管理者への支援に3千万円余が計上されています。

政策的事業では、松江市総合体育館の改修整備と管理運営を事業実施するため債務負担行為を設定するとして42億2千万円余、新庁舎建設事業費では原材料・建設資材の上昇や労務単価の改定に伴う「スライド条項」適用により1億6百万円余が計上されています。また、子育て



新庁舎建設は建設資材高騰等により追加の増額が必要となりました。

支援センターに雨の日でも遊べる遊具を購入する費用として105万円が計上されています。

議会最終日には総額18億6千万円余の一般会計補正予算（第7号）が上程され、主なものとして、住民税非課税世帯へ1世帯当たり7万円支給するとして15億2千万円余、燃料価格高騰の影響を受けた交通事業者へ支援するとして1,000万円余が計上されています。

補正予算をはじめ、市内の公共施設の指定管理者を指定する案件が27件、条例案件6件など、上程された議案は全て原案可決されました。

譲渡先選定委員会条例を可決

松江市ガス事業譲渡先選定委員会条例については9月議会で上程されていましたが、閉会中の審査を経て今議会において可決されました。民間譲渡については、民間事業者から困惑や不安の声があり、話し合いの場を設ける陳情書を採択し、この間話し合いの場も持たれました。ただ、十分理解を得られたわけではありません。条例は可決されたとはいえ、引き続き話し合いの



松江市ガス局、いよいよ民間譲渡について議論がはじまります。

場は必要と考えます。市長の言われる「三方よし」となるよう、議会としても引き続きチェックしてまいります。

令和5年度 一般会計補正予算(主なもの)

(単位:千円)

事業名	補正額	概要	事業名	補正額	概要
観光地の高付加価値化事業費	100,000	宿泊施設の高付加価値化等を支援する補助金により、観光地としての魅力向上を図り地域経済の回復につなげる。	新庁舎建設事業費	106,900	新庁舎建設事業で、資材価格の上昇や労務単価の改定に伴い、事業費増額が見込まれるため補正を行う。
エネルギー価格高騰対策支援事業費	31,120	エネルギー価格高騰の影響を受けた指定管理施設について、エネルギー価格高騰分の一部を補助する。	災害復旧費	47,350	令和3年及び令和5年に発生した大雨災害によって被災した箇所の復旧を進める。
子育て支援センター運営費	1,050	明治安田生命保険相互会社からの寄付金を財源として、雨の日でも遊べる遊具を購入し、子育て支援センターに設置する。	物価高騰支援給付事業費	1,522,500	物価高騰により、家計への影響が大きい住民税非課税世帯に対し、1世帯7万円を支給する。
松江市総合体育館改修整備管理運営事業費	4,222,470	松江市総合体育館の改修と、改修後の施設の維持管理・運営のための債務負担行為を設定する。	燃料費高騰緊急支援事業費	10,010	燃料価格高騰の影響を受けている交通事業者に対し、燃料費の一部を支援する。

2月議会

【物価高騰への対応】

エネルギー価格高騰の影響を受けている中小企業へは、資金繰りや融資制度を創設し支援していく考えを示されました。また、水道料金減免を再度する考えについては、国からの交付金を受けた場合に対応を検討するとのことでした。



水道料金の減免措置がされました。

【産業支援と雇用対策】

企業の人材育成のためのアドバイザー派遣については、ものづくりアクションプランの支援制度で対応する考えを示されました。

【子どもの虐待】

静岡県の保育所で発生した子どもの虐待を受け、松江市はどうか確認をしました。監査で指摘のあった事案については適切に対応しており、介護や医療現場、学校においても同様な対応を講じていく考えを示されました。

【図書館活用教育】

揖屋小学校改築にあわせ図書室が「ラーニングコモンズ」に変わるが、これまでの図書館活用教育を更に深化させて活用していくとのことでした。

【台湾との交流事業】

1月の訪台は建国花市での牡丹のPR、台北市長との意見交換など、今後の連携に向けた足掛かりをつくることができ、2月の訪台は、宿泊・観光産業、IT分野での交流に向けた意見交換が出来たとのことでした。

6月議会

【除雪対応について】

重機所有事業所の減少やオペレーター不足から降雪時の除雪が追い付かない状況にあります。この解消策のひとつとして農業者に委託することを提案しました。令和6年度から資格取得制度の運用を開始し、オペレーターを増やすとのことでした。

【海ごみゼロ宣言について】

海洋漂着ゴミをゼロにするという宣言のもと、様々な取り組みが開始されました。元から流出させない取り組みとして、農業用のプラスチック被覆肥料からペースト肥料への切り替え、普及促進を提案しました。流出防止と普及PRに取り組むとのことでした。

9月議会

【これからの市役所庁舎】

オンラインサービスの活用も進め、一方では従来機能に加え日常的な賑わいの場となるよう観光スポットとしての利活用を考えていくとのことでした。

【海外との経済交流】

米国視察訪問は物流、環境、福祉に関し、産業交流を進める協議を行い、インド訪問ではIT分野に加え、ビジネス連携をはかる産業分野の拡大を図っていく考えを示されました。

【松江水郷祭花火大会】

様々な意見があった花火大会でしたが、今回の社会実験から見えてくる課題を捉え来年度の方針を検討していくとのことでした。



今年も期待したい花火大会

【脱炭素に向けた取り組み】

3月に策定した松江市再生可能エネルギービジョンにて、水素の活用を検討するとのことでした。松江カントリー跡地に建設予定のメガソーラーについて、住民理解を得るための要請を行っていく。大出日山の風力発電については、市民生活に影響が出ないよう県と連携し対応していくとのことでした。

【ガス局民営化】

市長就任以降、検討に検討を重ね、現状では都市ガス需要の減少に歯止めがかかっておらず、先行きは厳しく、民間譲渡が最良の選択と判断したとのこと。今後は市内ガス関係事業者の皆さんに対しても経緯や今後の進め方を丁寧に説明していく考えを示されました。

議員定数の議論始まる

松江市議会
「議員定数等調査特別委員会」

松江市議会の議員定数は条例で34名となっています。平成の合併以降この数は変わっておらず、定数削減の声は特段無かったように思います。ただ、人口が同規模の自治体と比べると多いほうになります。また、令和3年の選挙以降、3名の方が辞職され現在31名で議会運営をしております。一方、面積で見た場合、人口が松江市と同規模あるい

は少ないところであっても、面積が広ければ松江市と同程度のところもあります。

議会改革が叫ばれる中、松江市議会も11月議会において、定数を議論するための特別委員会を設置いたしました。松江市の将来を考えた場合、議員定数はどうあるべきなのか、市民の皆さんから忌憚のないご意見を頂戴したいと思います。

働く仲間の議員団、町内視察

JAM 西日本エリア会議
【2023年11月14日開催】

森本議員の出身産業別労組である「JAM」の組織内議員の皆さん11名が11月13日、14日に松江市を訪問、東出雲町上意東畑地区とおちらと村を視察・見学されました。



ほし柿生産の歴史を学びました。

人口減少、少子高齢化により地域が衰退していく状況は、全国の各地方の共通の課題と言えます。ほし柿の産地として知られている東出雲町上意東畑地区は、ほし柿生産を通じ

て地域づくりを進めて来られました。また、おちらと村については上意東地区のあらたなまちづくり拠点として、市内外から多数の方が訪れ、田舎ならではの体験を楽しまれておられます。



おちらと村では地域づくりの取り組みについて学びました。

これらの取り組みを、視察された議員の皆さんそれぞれ地元での参考にしたいとのことでした。

2月議会日程

2月定例会は2月20日から3月22日まで開会されます。一般質問（2/26～28）は、マーブルテレビで放映されます。夕方からは再放送もあり、また、YouTubeでも見られます。詳しくは、議会事務局へ問い合わせください。



日	2/20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	3/1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	
曜日	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	
会議名	本会議						本会議（一般質問）	本会議（一般質問）	本会議（一般質問・委員会付託）		予算委員会			総務委員会	総務委員会	教育民生委員会	教育民生委員会	経済委員会			経済委員会	建設環境委員会	建設環境委員会										本会議（委員長報告・討論・採決）閉会

民社協会東出雲支部・森本ひでとし後援会では、皆さまからのご意見等をお待ちしております。
(三菱農機労組内)

TEL0852-52-2743

FAX0852-52-5688

森本情報はこちら

